

息子をかたるオレオレ詐欺が多発！

現金を送ったり、手渡ししないで！！

県内で息子をかたったオレオレ詐欺の不審電話が多数かかっています。
高校や大学の同窓会名簿が悪用され、1,000万円以上の被害に遭った方もいます。

これまでのATMや窓口で犯人の口座へ現金を振り込ませる手口（振り込み型）のほか、

郵便局のレターパック、宅配業者の宅配便などで現金を送らせる手口

や、さらに、

バイク便で現金を送らせる手口

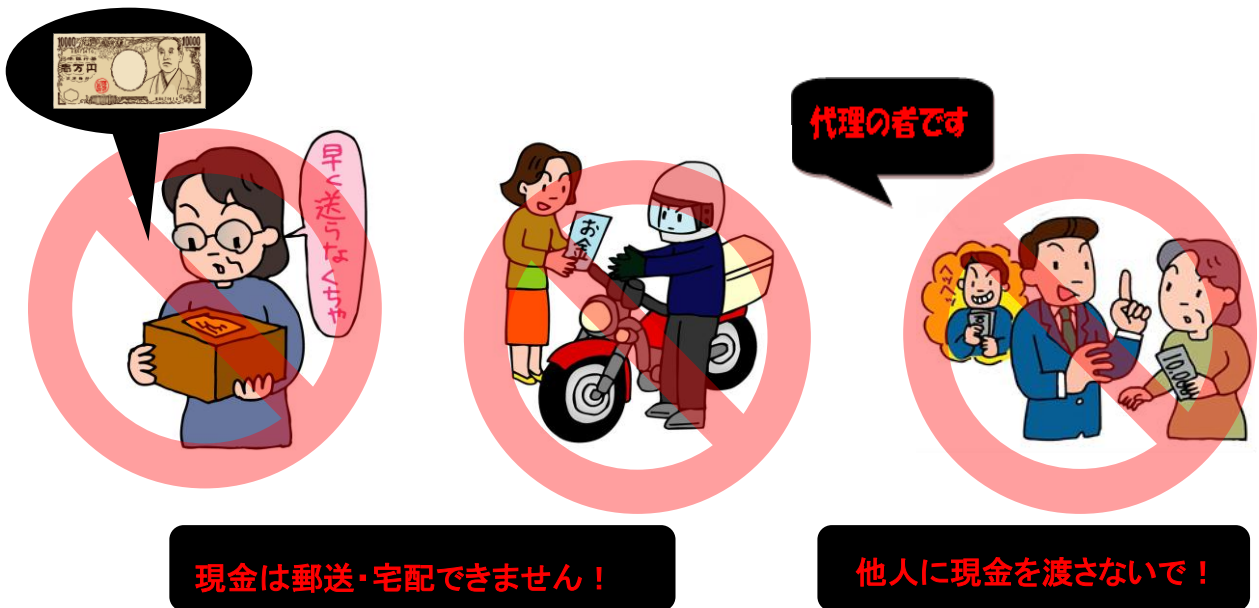
も発生しています。

また、最近では

現金を犯人に手渡しする手口（現金手渡し型）が多発

しています。

十分にお気をつけください！



具体的な犯人の手口

1 犯人に直接現金を渡す手口 (現金手渡し型)

まず、息子をかたる男から自宅電話に以下の内容の電話があります。

- 「**風邪**をひいてのどの調子が悪い」 (息子の声と違うため)
- 「**カバン**を盗まれた」 (忘れた、なくしたということもある)
- 「カバンの中に「**小切手**」があった。会社が倒産する」 (お金が必要な口実)
- 「携帯電話も入っていたので**携帯電話番号が変わった**」 (実の息子に電話させない)

と親の不安を煽る電話内容です。

* 「病院でカバンを盗まれた」というセリフもあります。



続いて、

- 「**〇〇〇〇万が必要**」 (1000万を超える額を言われる場合も)
- 「**別の者がお金を取りに行く**」 (実の息子が現れない口実)

と訴えます。

息子を助けたい一心で被害者は現金を用意し、息子の同僚や部下などかたる犯人と連絡を取りつつ、繁華街や自宅において現金をだまし取られてしまうものです。

代理の者です



他人に現金を渡さないで!

2 ATM や窓口で犯人の口座へ振込むもの (振り込み型)

まず、息子をかたる者から自宅電話に以下の内容の電話があります。

- 「**風邪**をひいてのどの調子が悪い」 (息子の声と違うため)
- 「**携帯番号が変わった**」 (実の息子に電話させないため)

という電話をし、その後、改めてお金が必要な口実の電話があります。

口実は様々ですが、

- 「**不倫し相手を妊娠させ示談金**がいる」
- 「**別れ話の際に相手を怪我**させた」
- 「**会社の金**を使い込んだ」
- 「**カバンの中に「小切手」**があった。このままだと会社が倒産する」
- 「**借金**がある、**サラ金**に手を出した」



などの内容です。

被害者は、息子の名前と違う「弁護士」「会社の同僚」などと言われた犯人の銀行口座へ、ATM などから現金を振り込み被害に遭っています。

「携帯電話が変わった」「カバンをなくした」「代わりの者にお金を渡して」は詐欺です！

